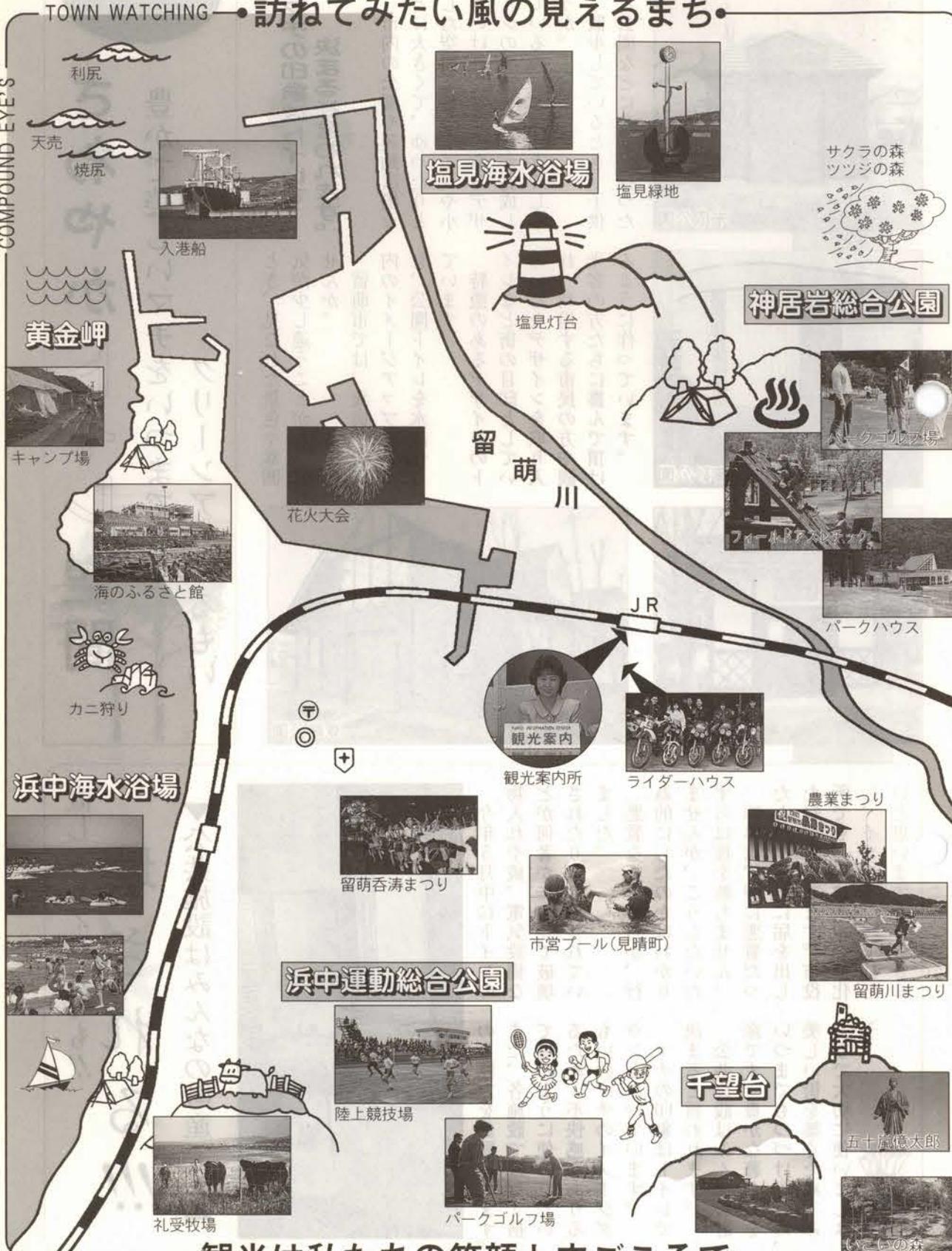


# 港まちるもいの春から夏

TOWN WATCHING・訪ねてみたい風の見えるまち・



・観光は私たちの笑顔とまごころで…・

## 私たちのまちづくり(4)

### (社)留萌青年会議所

「こんな夢、こんな活動をしています

(社)留萌青年会議所は昭和三一年三月に鮫漁の衰退で疲弊した留萌を蘇生させるには青年の英知と情熱による若い力が必要であるとして二六名のチャーチャーメンバーが結集して同年八月に全国九八番目のJOCとして承認された。以後「明るい豊かな社会」の実現を到達理念としさまざまな活動を開拓してきたわけです。

青年会議所の活動は大きく分けると指導力開発と社会開発に分けられる。指導力開発はいわば地域リーダー、人作りであります。社会開発は地域の諸問題に取り組み地域社会をより住み易い社会にして行く運動であります。

自分達が住みそして子供達に残してやる地域がまず問題を克服することにより



活性化しなければ充実した少しでも暮しやすくなれば生活も望めないからである。立派な社会開発である。我々青年会議所は社会的に認知された団体である以上その目標とする所はまず個人ではなくかなか成し得ない目的をかけるべきである。それは、イベントを通じての地域活性であつたり人的ネットワークや委員会活動を通じての市民意識の啓蒙であり地域への提言であつたりするわけです。全国全世界での地域のJCがそれぞれの地域の問題に取り組み活動を開拓していきます。留萌JC活動をさかのぼって見ますと、市議会議員の定数削減運動、子供尊みこし実施、CCZの開発、副港再開発への提言、留萌港の再活性化を狙ったポートセ

ルス、二〇〇一年構想委員会設立、留萌青年大学の実施、浜中地区観光開発事業への取り組み、そして現在も続いている「やん衆どすこほい祭り」「やん衆あんどん」etcと多くの活動も行なわれたものなかつたものいろいろではあるが結果はともかく状況であります。成果のあつたものなかつたものいろいろではあるが結果はともかく行動を起こし市民にアピール、市民の問題意識の高揚り地域への提言であつたりするわけです。全国全世界での地域のJCがそれぞれの地域の問題に取り組み活動を開拓していきます。留萌JC活動をさかのぼって見ますと、市議会議員の定数削減運動、子供尊みこし実施、CCZの開発、副港再開発への提言、留萌港の再活性化を狙ったポートセ

ルス、二〇〇一年構想委員会

理事長)西 埼 充

6月21日～22日  
○聖徳太子祭

7月16日～18日  
○留萌神社祭

8月5日～7日  
○日本海オロロンライン

トライアスロン国際大会

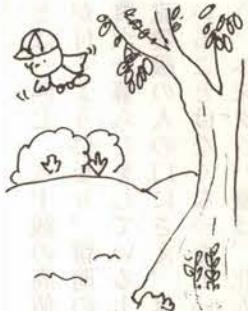
8月28日  
○農業まつり

8月21日予定  
○留萌川まつり

8月予定  
○日本海オロロンライン

トライアスロン国際大会

も笛や太鼓の音が聞こえてくる。待ち遠しい夏まで



## 夏まつり

